



西東京市

ゼロカーボンシティ宣言

～いつまでも元気な地球守りたい きれいな地球を未来の人へ～

世界各地で発生している異常気象は、私たちの暮らしに影響を及ぼしています。

この異常気象は、二酸化炭素の増加による地球温暖化が原因とされている中で、国連気候変動枠組み条約第26回締約国会議（COP26）では、産業革命前からの世界の気温上昇を1.5度に抑える方向性を明らかにしました。

日本政府も、2050年までに二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出を実質ゼロにする「カーボン・ニュートラル」を表明し、同様の動きは、自治体や企業にも広まっています。西東京市では、環境への関心を高めてもらう取組として、幼少期からの環境学習に力を入れています。

子どもたちからは、温暖化防止をして、みんなが暮らせる自然豊かな西東京市でいて欲しいという声や、SDGsに伴った食品ロスやCO₂排出などを削減していくといった未来の西東京市への思いが寄せられています。

これら子どもたちの声や思いを大切に受け止め、いつまでも元気な地球を守り、きれいな地球を未来の人へつないでいくという思いを市、市民、事業者で共有してまいります。

私たちは、地域全体で脱炭素社会の実現を目指し、環境負荷の少ないまちを次世代につなぐためにも、ここに、2050年二酸化炭素排出量実質ゼロを目指し、オール西東京による「西東京市ゼロカーボンシティ」を宣言します。



令和4年2月25日

西東京市長

池澤隆史

